

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 7 年 12 月 1 日

所在地 山梨県南都留郡山中湖村平野 508-687
企業名 飛遊人
代表者 茂出木 一真

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

お客様、社員が安心して過ごせる宿を目指すことは、SDG's の達成目標である環境・社会・経済の目的と同じくすること。
私たち一人ひとりが取組について理解し、役割を果たしていくことにより、SDG's の達成に貢献していきます。

3 側面 (主な分野に☒)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日：令和 4 年 12 月 1 日	
☑環境 □社会 □経済	環境に配慮したアメニティの利用 拡大 (グリーン購入法対象製品・再 利用可能製品の導入)	使い捨てプラスチック 製品使用削減 現状：50%削減 → 2030 年：90%削減	アメニティの 70% 以上をエコ製品に 変更済み。引き続 き、竹製歯ブラシ・ 紙製アメニティな どの導入を拡大し、 宿泊者への周知活 動も強化。	(進捗率) 60%
□環境 ☑社会 ☑経済	体験型プランの拡充 (宿泊+職場体 験、クラフト体験、農業・ジビエを 通じた教育型プログラム)	体験プランによる宿泊 売上比率向上 現状：10% → 2030 年：30%	農業体験・ジビエ体 験・SDGs 学習プロ グラムを強化。 SNS・地域ネットワ ークを活用した広 報を継続。	(進捗率) 10%
□環境 ☑社会 ☑経済	ジビエの消費拡大と地元農産物の 積極利用	・全仕入食材に占める 地元食材の割合 現状：35% → 2030 年：60% ・ジビエメニューの提 供数 現状：4 品目 → 2030 年：8 品目	ジビエ料理や地産 地消メニューをさ らに拡充。地元ハン ター・農家と連携 し、販売用加工品の 開発にも取り組む 予定。	(進捗率) 40%

2030 年の目指す姿

狩猟夫婦が営む宿泊施設の特徴を活かし、命を無駄にしない SDG's への取組を重点的に、ジビエを食べて使って体験して、身近なところから環境問題への意識改革をしていき、鳥獣被害から農山村を守り、地域の活性化に貢献し、人と自然をつなげる懸け橋になることを目指します。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、（様式第 3 号）「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」（要件 2）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。